

— 2024 年度 日本消化器内視鏡学会 **指導医** 申請書提出について —

**提出物** : **申請書 2 部**

原本とは申請書に直接記載・捺印したものです。

- ・ 原本 1 部 : ・ 申請書①～⑦ (総合報告書含む)  
・ 各自の業績証明書類 (別紙参照)
- ・ 副本 1 部 : ・ 原本 (上記全書類) のコピー

※それぞれ審査に回しますので、まったく同じ形のものが 2 部必要になります。

**提出先** : **各所属支部事務局(別紙参照)**

- \* 本部(東京都千代田区)に送らないようご注意ください!
- \* 受取確認が必要な方は各自で受取通知つきの便(ゆうパックなど)をご利用頂き、お電話などでの着否のお問合せはご遠慮下さい。

**締切** : **2024 年 5 月末日 (消印有効)**

■ **申請書について;**

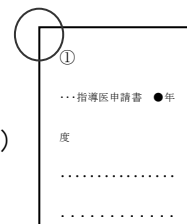
- \* ④3～5 の記入および業績証明については、別紙をご参照下さい。

※本年度システム改修中につき、申請書と本来の業績内容が異なります。

本年度の業績は、要項最終ページに一覧となっております。

申請書に記載のない業績は申請書の空白箇所に手書きでご記載下さい。

- \* ⑤は可能な限り正確な数を書いて下さい(最低でも十の位まで; 厳守)。余りに大雑把な数を書かれる方は、審査会で毎年問題となっております。どうしても厳密な数が確認できない場合は、その数の算出の根拠となる検査スケジュールなどを余白もしくは別紙に記載した上で、指導責任者の了承を得てください。(例「2013 年 3 月～2015 年 2 月 : ○○クリニックにて毎週水・金に約 8 例ずつ検査→月に約 64 例として 1 年で約 768 例、2 年間の合計約 1500 例とした」...など)
- \* ④3～5、および⑤記入後、別紙『総合報告書』にもご記入の上、⑤の後ろに添付して下さい。
- \* ⑥の推薦者は本部評議員 (支部は問いません) 2 名となります(支部評議員のみの方、名誉・功労会員は不可)。推薦理由の記入はどちらか 1 名の方だけでも構いません。2023 年度までに就任されている方が対象となります。本部評議員リストをご希望の方は E-mail([senmoni@jges.or.jp](mailto:senmoni@jges.or.jp))までご請求下さい
- \* ⑦申請時に指導施設または指導連携施設において常勤していることが必須となりますので、①の勤務先と同一として下さい。
- \* 捺印は実印、認印のどちらでも結構です。捺印漏れにご注意下さい。(申請書見本)
- \* 書き間違い、訂正などはご本人の訂正印で修正して構いません。
- ★ 記入し終えた申請書は番号順にまとめ、左上(※)をホチキスで綴じて下さい。  
添付証明書類は、申請書とは別にまとめて下さい。この 2 つをクリップで留めて下さい  
⇒ これをワンセットとし、副本はこれらをコピーし、正本と同様のものを作成して下さい。  
(コピーしたものを組みなおさずにまとめて送ってこられても、そのままでは審査には出せません！)



## ■ 審査の結果発表；

### 2024年11月までに 郵便にて通知

- \* 合格・不合格いずれの場合も本部から通知します。不合格の場合は理由を付記します。
- \* 合格された場合の指導医認定日は 2024年12月1日付となります。
- \* すべての連絡は先生の郵送物送付先と同じ宛先に郵送しますので、勤務先変更、住所変更などがあった場合は速やかに学会ホームページから手続きして頂くか、学会本部事務局まで FAX または Eメール でご連絡下さい。  
Fax 03(3525)4677 E-Mail [info@jges.or.jp](mailto:info@jges.or.jp)
- \* 一度ご提出頂いた申請書類は、いかなる理由でも返却出来ませんのでご了承ください。

## ■ 認定料と認定証について；

- \* 合格された方には合格通知と一緒に認定料(¥12,000)の振込用紙をお送りします。  
認定料のご入金を確認できた方から順次正式登録し、指導医認定証および専門医認定証(※)を発行致します。

※今回指導医を取得されますと、次回資格更新も指導医取得から5年後に更新して頂くこととなりますので、指導医証とともに新しい専門医証もお送りします。現在お持ちの専門医証と差替えて下さい。  
なお今後は指導医を更新すると自動的に専門医も更新となります。

## ■ 支部一覧(申請書提出先)

- \* 封筒の表には必ず朱書きで「**内視鏡学会・指導医申請**」と明記して下さい

北海道	〒047-0032 北海道小樽市稲穂 1-4-1 小樽掖済会病院内 日本消化器内視鏡学会北海道支部 TEL : 0134-61-6730
東北	〒010-8543 秋田市本道 1-1-1 秋田大学大学院医学系研究科・医学部 消化器内科学・神経内科学講座 日本消化器内視鏡学会東北支部 TEL : 018-884-6104
関東	〒113-0033 東京都文京区本郷 3-40-10 三翔ビル 4階 株式会社プランニングウィル内 日本消化器内視鏡学会関東支部 庶務係 TEL : 03-5615-8395
甲信越	〒951-8566 新潟市中央区川岸町 2-15-3 新潟県立がんセンター新潟病院 内科 日本消化器内視鏡学会甲信越支部 TEL : 025-266-5111
東海	〒500-8523 岐阜県岐阜市橋本町 3-23 朝日大学病院 消化器内科 日本消化器内視鏡学会東海支部 TEL : 058-213-7796
北陸	〒920-8640 石川県金沢市宝町 13-1 金沢大学大学院 消化器内科 内 日本消化器内視鏡学会北陸支部 TEL : 076-265-2233
近畿	〒602-8566 京都市上京区梶井町 465 京都府立医科大学附属病院 内視鏡・超音波診療部 日本消化器内視鏡学会近畿支部 TEL : 075-251-5650
中国	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学内 日本消化器内視鏡学会中国支部 TEL : 082-257-5190
四国	〒760-8557 香川県高松市朝日町 1丁目 2番 1号 香川県立中央病院 消化器内科 日本消化器内視鏡学会四国支部 TEL : 087-802-1185
九州	〒818-8502 福岡県筑紫野市俗明院 1丁目 1番 1号 福岡大学筑紫病院 内視鏡部 日本消化器内視鏡学会九州支部 TEL : 092-921-1011 (内線 3011)

\* 申請についてご不明な点は、本部事務局(下記)までお問い合わせ下さい\*

日本消化器内視鏡学会事務局 指導医申請係

Tel 03(3525)4670 Fax 03(3525)4677 E-Mail [senmoni@jges.or.jp](mailto:senmoni@jges.or.jp)

## 1. 認定基準について

I 出席、II 講演、III 論文の総合点数を合計して、5年間で80点以上が認定基準となっておりますが、その内訳として、以下の条件を満たす必要があります。

● I、II、IIIの本学会分総合点数の合計が48点以上であること

● II、IIIの総合点数の合計が10点以上であること

● IIIの総合点数の合計が2点以上であること

● Iの学会セミナー及び重点卒業後教育セミナーの出席回数がそれぞれ1回以上であること

※重点卒業後教育セミナーはe-learningの受講でも可とする。(但し、受講完了日が2024年2月までのものに限る。)

● 本学会誌(和文誌・英文誌)への論文業績が必須。筆頭・共著どちらでも可

・ 過去5年以前の論文でも可。但し、5年以前の論文は点数加算対象外とする。

・ 和文誌は掲載済であること。但し、「内視鏡室の紹介」は対象外とする。

・ 英文誌は掲載済であること。但し、「Epub ahead of print」は対象とする。

本年度の申請には2019年3月～2024年2月の業績が有効となります。休会等の特別な理由がない限り、期間外の業績は一切受け付けられませんのでご注意ください。2024年3月以降の見込み業績も認められません。

## 2. 添付書類について

① Iの出席の証明として、ネームカード・参加証などのコピーを添付して下さい。

- ・ 学会等の名称、第何回、開催年月日、参加者氏名・通しNoなどが明記されている物に限ります。
- ・ 無記名やコピーに記名したものは無効となりますので、記名欄がない場合は余白に記名した上でコピーを取って下さい(鉛筆での記名は不可)。
- ・ 原本は提出願う場合があるため必ず保管しておいて下さい。

※オンラインにて出席登録されている方は、コピーの添付は必要ございません。

② IIの講演の証明として、抄録かプログラム(なるべく学会誌掲載の物)のコピーを添付して下さい。

- ・ その総会(支部例会)等の名称、第何回のものか、発表者の名前が明記されている物に限ります。
- ・ 申請者本人の名前には、目立つようにマーカーなどでラインを引いて下さい。

③ IIIの論文の証明としては、掲載論文の最初のページ(題名・著者名・掲載誌名・巻・号が明記されている頁)のコピーを添付して下さい。なお講演の抄録は論文としては認められません。

※講演と論文の業績については、オンライン登録をされていても証明となるコピーの提出は必須です。

- \* お持ちのポイントが多い場合、これら証明書類は認定基準・条件を十分満たす分だけ添付し、他は省略して頂いて構いません。確認の必要があればこちらから折り返しご連絡しますので、その際にはご準備下さい。
- \* 証明添付書類のコピーは A4用紙に統一して下さい。何点かまとめて縮小コピーして頂いて構いません。
- \* この証明書類は副本にも添付しますので、合計2部必要となります。

## 3. 内視鏡学会付置研究会について

出席ポイントとして追加できる付置研究会は、学会総会と別期間中に行われたものに限ります。

## 4. 消化器内視鏡ガイドライン講習会(主催:近畿・東海支部)

半日(午前もしくは午後)のみの開催の場合は2点、丸一日の場合は4点。但し、1年間に何回出席されても最高4点まで、5年間で最高10点までの変則ポイントとなります。

## 5. 学会指定関連他学会について(各3点)

- 1.日本内科学会, 2.日本外科学会, 3.日本消化器病学会, 4.日本癌学会, 5.日本癌治療学会, 6.日本肝臓学会, 7.日本消化器外科学会, 8.日本消化器がん検診学会, 9.日本脾臓学会, 10.日本胆道学会, 11.日本医学放射線学会, 12.日本気管食道科学会, 13.日本生体医工学会, 14.日本核医学会, 15.日本大腸肛門病学会, 16.日本消化吸収学会, 17.日本超音波医学会, 18.日本画像医学会, 19.日本臨床外科学会, 20.日本レーザー医学会, 21.日本内視鏡外科学会, 22.日本病理学会, 23.日本外科系連合学会, 24.日本消化管学会, 25.日本胃癌学会, 26.日本食道学会, 27.日本ヘリコバクター学会, 28.日本がん検診・診断学会, 29.日本人間ドック学会, 30.日本総合健診医学会, 31.日本消化器癌発生学会, 32.日本潰瘍学会, 33.日本門脈圧亢進症学会, 34.日本高齢消化器病学会, 35.日本大腸検査学会, 36.日本カプセル内視鏡学会, 37.日本小児科学会, 38.日本救急医学会, 39.日本臨床検査医学会, 40.日本小腸学会

# 4<sup>3</sup>

## ポイント表 記入例

### 学会活動・学術論文に関する報告書

#### I 出席

(1)本学会分

活動区分・単位	2019.3 ～ 2020.2	2020.3 ～ 2021.2	2021.3 ～ 2022.2	2022.3 ～ 2023.2	2023.3 ～ 2024.2	小計	備考
学会総会	10		10	10		20	
支部例会	5			5	5	10	
学会セミナー							必修
支部セミナー	5						
重点卒後教育セミナー						5	必修
内視鏡学会 ハンズオンセミナー	2						
.....							

指導医申請時に、それぞれ1回以上の受講が必須です。  
重点卒後教育セミナー e-learning 受講のポイントは、システム改修のため手書きにてご記入し、受講証のコピーを添付してください。

JDDW 出席の場合は、学会総会の欄に10点、学会指定関連他学会の欄に他学会分の点数(3点×その時のJDDWで合同開催した他学会の数)を書いて下さい。

(2)関連学会分

日本医学会総会	3						
医師会教育講演 (消化器関係)	2						
.....	10						
学会指定関連他学会 及び地方会	3			JDDW 12		12	
.....	2						

(1) 本学会総点数 35

(2) 関連学会分総点数 12

(1),(2)総合点数 47

注1) 論文業績について

支部雑誌「Progress of Digestive Endoscopy」(関東支部雑誌)と「Endoscopic Forum」(甲信越・北陸支部雑誌)については、「関連学会分」としての業績といたします。

I 出席		出席	備考	
本学会分	学会総会	10		
	支部例会	5		
	学会セミナー※	10or7	※2019年度より学会セミナー点数「7点」に変更。	
	支部セミナー※	5	※専門医申請・更新時にどちらか1回5点以上必須	
	重点卒後教育セミナー（e-learning 含）	—	会場受講：8点、e-learning：5点	
	消化器内視鏡ハンズオンセミナー	2	関連の業績ポイントは5年間で10点までとする。	
	内視鏡学会共催ライブセミナー	5		
	内視鏡学会付置研究会（総会と別期間中のものに限る）	3		
	消化器内視鏡ガイドライン講習会	—	半日（午前もしくは午後）のみの開催の場合は2点、丸一日の場合は4点。 但し、1年間に何回出席されても最高4点まで、5年間で最高10点まで。	
	日中消化器内視鏡学会学術交流シンポジウム	5		
	ENDO-World Congress of GI Endoscopy	5		
関連学会分	日本医学会総会	3		
	医師会教育講演（消化器関係）	2		
	国際学会（消化器及び内視鏡）	10		
	学会指定関連他学会及び地方会※	3	※記入要項 P3（項目 5.）記載の40学会に限る	
	EMR/ESD 研究会/大腸Ⅱc 研究会/拡大内視鏡研究会/食道色素研究会/内視鏡検査・術期管理の標準化に向けた研究会/大腸ステント安全手技研究会	各2		
	JDDW 教育講演	—	※半日出席：4点。一日出席：8点	
II 講演		演者	司会	共同演者
本学会分	（学会総会）一般演題	5	2	2
	（学会総会）シンポ・パネル	8	5	8
	（学会総会）ワークショップ	5	5	2
	（学会総会）特別講演	8	5	-
	支部例会	3	2	2
	学会・支部セミナー	5	3	3
	重点卒後教育セミナー	5	3	-
	消化器内視鏡ハンズオンセミナー	5	3	5年間で10点までとする。
	内視鏡学会共催ライブセミナー	3	3	—
	JGES-Asian International Joint Symposium-with JGES-KSGE	総会の配点区分に準ずる		
	日中消化器内視鏡学会学術交流シンポジウム	総会の配点区分に準ずる		
	ENDO-World Congress of GI Endoscopy	総会の配点区分に準ずる		
関連学会分	日本医学会総会	5	1	-
	医師会教育講演（消化器関係）	2	2	-
	国際学会（消化器及び内視鏡関係）	3	2	1
	学会指定関連他学会及び地方会	2	-	1
	EMR/ESD 研究会	1	-	-
III 論文		筆頭	共著	-
本学会分	日本消化器内視鏡学会雑誌	10	2	-
	日本消化器内視鏡学会雑誌(Video Communication)	5	1	-
	Digestive Endoscopy/DEN Open(Original, Review Article, How I Do It, Techniques and Innovation, Editorial/Editorial Commentary)	20	5	-
	Digestive Endoscopy/DEN Open (Case Report, DEN Video Articles/Video Article)	15	3	-
	Digestive Endoscopy /DEN Open (Letters, Techniques and Images/Letter)	10	2	-
関連学会分	消化器内視鏡関連国内論文	2	1	-
	消化器内視鏡関連外国論文	5	1	-